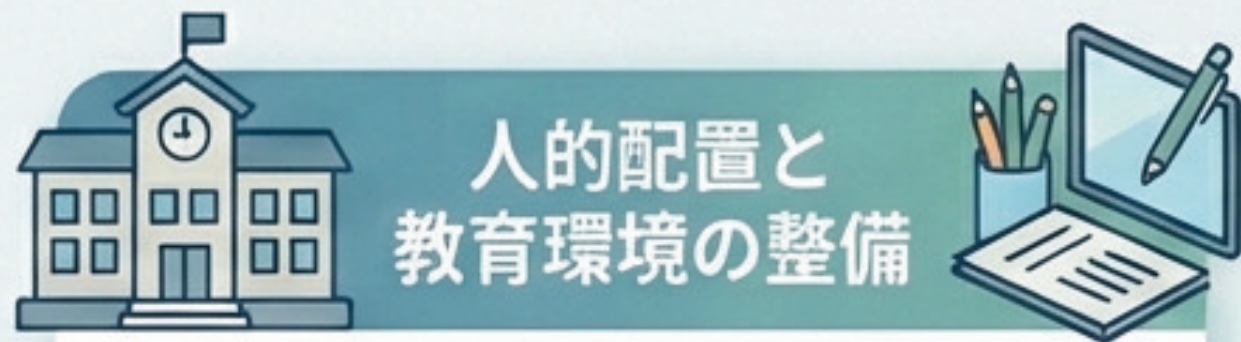


令和7年度 和通小学校 予算と教育体制のポイント



人的配置と教育環境の整備

16学級体制と支援員の現状



定数内



加配

特別支援学校が1増の4学級となったが、
多人数アシスタントは昨年度より減少。

学習環境のアップデート



4～6年生の机・椅子を新JIS規格へ更新し、
トイレ改修や体育館暗幕の更新も実施。

デジタルとアナログの両立



タブレットを活用しつつ、紙で「書くこと」
を重視し、印刷・消耗品予算を確保。

公費予算の使途 (重点事業と運営費)

夢づくりプロジェクトと新規予算



企画型・連携型
計50万円を確保



校内ウイング整備
新たに7万円を配当



体験的学習推進事業
：22,000円



たんぼのこ体験事業費
：60,000円



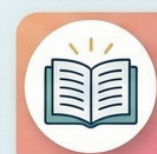
保幼小中連携推進事業費
(中学校区)
：52,000円



学校支援総合推進事業(講師)
茶道クラブ・地域学習・平和学習
：65,000円



図書ボランティア謝礼
：30,000円



学校図書充実事業費
：273,000円

消耗品費・備品 (令和7年度)

教科授業	1,300,000円	保健衛生用	100,000円
用紙・印刷	1,100,000円	消耗品合計	3,015,000円
事務・維持管理	515,000円	備品	485,000円

その他経費 (令和7年度)

燃料費	5,000円	修繕料	30,000円
食糧費	15,000円	手数料	30,200円

私費 (学校集金) と支援体制



学年ごとの集金額と特色



6年生は卒業アルバム、5年生は修学旅行
積立により、高学年の負担が相対的に高い。

負担軽減と安全のための変更



低学年の校外学習を貸切バスから公共交通
機関利用へ変更し、費用抑制と学習を両立。

就学援助と生活保護世帯の推移



援助対象者が増加傾向にあり、全児童が
安心して過ごせるよう適切な案内を実保。